

2021年
本屋大賞
第3位

全国の書店員さんから感動の声が寄せられた
珠玉の青春小説

待望の文庫化!!



ページをめくれば、18歳のあなたがいる

1988-1989

最後の**共通一次**。
自分の実力を
ぶつけようと決心する。

1991-1992

日本グランプリ。
アイルトン・セナの激走に
心通わせる。

1994-1995

阪神・淡路大震災、
地下鉄サリン事件を通し、
進路の舵を切る。

1997-1998

スピッツ「スカーレット」を胸に、
新たな世界へ。

1999-2000

ノストラダムスの大予言。
世界が滅亡するなら、
先生はどうする？

2019

平成から令和へ。
昨日より今日。今日より明日。
佳いものになると信じて。

1988年夏の
終わりのある日、
高校に迷い込んだ
一匹の白い子犬。
12年間、高校で生徒と
学校生活を送る中で
その瞳に
映ったものとは――。

『犬がいた季節』 伊吹有喜

双葉文庫